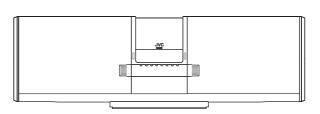


パワードウーハーシステム

[™] RV-S1-S





MP3/WMA





お買い上げありがとうございます

⚠ご使用の前に

____ この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。



お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。 ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供 サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のため のアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。 http://www3.jvckenwood.com/reg/

はじめに

オートパワーセーブ(節電機能)について

 本機には、消音状態などが15分間続くと 自動で電源が切れる「オートパワーセー ブ」があり、お買い上げ時には有効になっ ています。(⇔15ページ)

本書の見かた

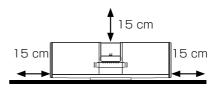
本書ではMP3/WMAの説明をする場合、 「ファイル」と「トラック」「曲」、「フォルダ」 と「グループ」は同じ意味で使っています。

本機を設置するときは

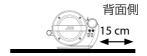
本機の通風孔をふさがないでください。通風 孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因 となることがあります。特に次のことに注意し てください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- ・本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に 押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風 孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 機器の各面から、図に示すスペースを空けてください。

正面



側面



ご注意

本機の使用環境温度は、5℃~35℃です。この範囲外の温度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因となることがあります。

もくじ

はじめに2	USB 機器 /SD カードを聞く
本機を設置するときは2	20
準備4 付属品を確認する4	USB機器を接続する20 SDカードを入れる20 再生する21
本機を持ち運ぶ4 リモコンを準備する4 電池を入れる5	ランダム再生をする22 リピート再生をする22
各部の名称6	ファイルブラウザを使う22 お気に入りフォルダを使う23
本体前面 8 本体側面 8 表示部 9	外部機器を聞く25 外部機器を接続する
リモコン10	FM ラジオを聞く26
接続12 電源コードを接続する12	放送局を受信する26 放送局を記憶させる(プリセット)27
ヘッドホンを接続する12	タイマーを使う28
基本操作13 電源を入れる/切る13	スリープタイマーを設定する28 デイリータイマーを設定する28
時計を合わせる13 ふだんの使いかた13	その他30 再生できるファイル
スーパーウーハーを調節する14 サウンドモードを使う	本体の掃除3C
表示を変える14	商標30 困ったときは31
表示の明るさを変える15 オートパワーセーブ(節電機能)を使う15	主な仕様32
iPod/iPhone を聞く	保証とアフターサービス — 必ずお読みください —35
iPod/iPhoneの映像をテレビで見る 19	

付属品を確認する

お使いになる前にお確かめください。

- 電源コード(1本)
- ・リモコン RM-SRVS1(1個)
- ・リチウム電池CR2025(1個) (出荷時にリモコンの中に入っています。)

本機を持ち運ぶ

持ち運ぶときは、必ず両方のハンドルを持ってください。

一方のハンドルのみを持って運ぶと、もう一端を引きずるなどして、本機の破損の原因となります。

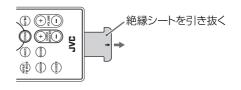


お知らせ

- 持ち運ぶときは、USB機器とiPod/iPhone を取りはずしてください。
- 持ち運ぶときは、すべての接続コードをはずしてください。
- 持ち運ぶときは、FMロッドアンテナを収納してください。
- ・本機は防水・防塵仕様ではありません。

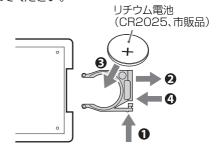
リモコンを準備する

初めてリモコンを使用するときは、リモコンの 絶縁シートを引き抜いてください。 操作範囲が狭くなったり、本体に近づけない と操作できなくなったりしたときは、新しい電 池と交換してください。



電池を交換する

電池ぶたを引き出し、電池の+面を上にして入れてください。

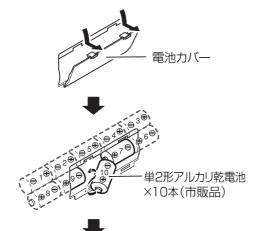


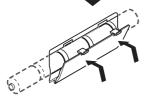
ご注意

- ・付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- ・電池は、「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお取り扱いください。
- ・使用済みの電池は、絶縁テープなどを貼って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。
- 落としたりぶつけたりなど、リモコンに強い 衝撃を与えないでください。

電池を入れる

電池の+と-の向きを正しく入れてください。





お知らせ

- ・本機をAC電源につないでいるときは、電池からは電源供給されません。
- 本機を連続して操作したり、寒い場所で操作すると、電池の消耗が早くなります。
- ・本機を乾電池で使用しているときは、[**少**/I] (電源)ボタンを押して本機の電源を切って も、表示窓には何も表示されません。また、 STANDBY/TIMERインジケーターも点灯 しません。

ご注意

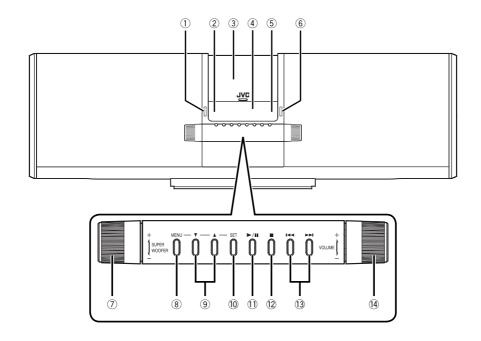
- 電池は、「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお取り扱いください。
- ・使用済みの電池は、絶縁テープなどを貼って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。
- 使わないときは、電池を取りはずしておいてください。

本機を乾電池で使用しているときは…

- ・画面表示が自動的に暗くなります。
- ・本機の電源を切っても、STANDBY/ TIMERインジケーターは点灯しません。
- リモコンで電源を入れることはできません。
- iPod/iPhoneの映像出力設定(Video Out)は切り換えられません。
- デイリータイマーは使用できません。

各部の名称

本体前面



- ① / STANDBY/ON(電源)ボタン 電源を入/切します。
- ② STANDBY/TIMERインジケーター 本機をAC電源で使用中、電源が切れているときは赤色に点灯します。 デイリータイマー待機中は橙色に点灯します。 電源が入っているときは消灯します。
- ③ iPod/iPhone用ドック iPod/iPhoneを接続します。
- ④ 表示部 情報を表示します。

- リモコン受光部 付属のリモコンは、ここに向けて操作します。
- ⑤ [SOURCE]ボタン音源を切り換えます。

® [MENU]ボタン

- ⑦ [SUPER WOOFER] +/-重低音の音量を調節します。
 - iPod/iPhoneのメニューを表示します。 ("iPod") ブラウザ表示に切り換えます。ブラウザ表 示時に上位のディレクトリに移動します。 長押しすると、ファイルブラウザ/お気 に入りフォルダ選択画面を表示します。 ("USB1"、"USB2"、"SD")

⑨ [▼]/[▲]ボタン

時計調節、デイリータイマー設定で時刻を調節します。 iPod/iPhoneのメニューで前後のアイテムを選択します。("iPod") 前後のフォルダ(グループ)を選択します。 ("USB1"、"USB2"、"SD") ブラウザ表示時にフォルダ(グループ)、ファイル(トラック)を選択します。 ("USB1"、"USB2"、"SD") 前後のプリセット番号を選択します。

① [SET]ボタン

("TUNER")

選択したアイテムを決定します。(時計 調節/デイリータイマー設定、"iPod"、 "USB1"、"USB2"、"SD") 音声入力レベルを調節します。("AUDIO IN") プリセットを行います。("TUNER") 電源が切れているとき、iPod/iPhone の映像出力(Video Out)を設定します。 (⇔19ページ)

① [►/II]ボタン

一時停止/再生を切り換えます。
 ("iPod"、"USB1"、"USB2"、"SD")
 電源が切れているとき、電源が入り、最後に選択していた音源の再生を開始します。
 長押しでiPod/iPhoneをスリープさせます。("iPod")

12 [■]ボタン

再生を停止します。("USB1"、"USB2"、"SD") 電源が切れているとき、時計を表示します。

(3) [◄◄]/[▶▶]ボタン

前後のファイル(トラック)を選択します。 長押しで早戻し/早送りします。("iPod"、 "USB1"、"USB2"、"SD") 周波数を調節します。長押しで自動選局 を開始します("TUNER")

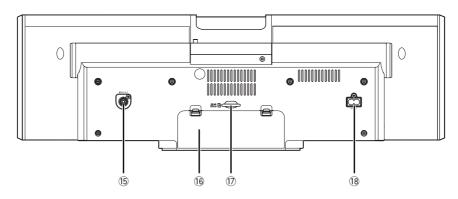
(4) [VOLUME] +/-音量を調節します。

お知らせ

"iPod": iPod/iPhoneの種類により、動作が 異なることがあります。

各部の名称(つづき)

本体背面



⑤ [VIDEO OUT]端子

iPod/iPhone用ドックに接続したiPod/iPhoneの映像をテレビで見るとき、ビデオコード(市販品)でテレビを接続します。

16 電池ボックス

外出時に使用するときなどに、電池を入れます。

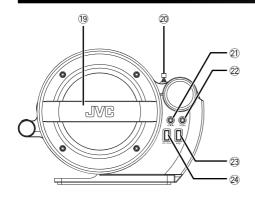
ワイヤーアンテナ

ラジオの受信状態が良くないときに、壁などに固定して延ばします。

⑦ **SDカードスロット** 再生するSDカードを入れます。

(18 [AC IN]端子 付属の電源コードを接続します。

本体側面



19 ハンドル

持ち運ぶときは、必ず両方のハンドルを持ってください。

② FMロッドアンテナ

最も受信状態の良い角度と方向に伸ばしてください。

② [AUDIO IN]端子

再生する外部機器を接続します。

② [PHONES]端子

ヘッドホンを接続します。

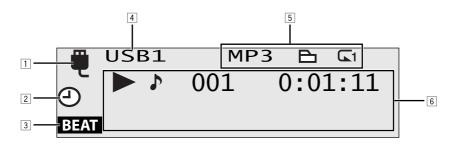
23 USB 2端子

再生するUSB機器を接続します。

② USB 1端子([iPod/iPhone])

再生するiPod/iPhoneまたはUSB機器を接続します。

表示部



□ 音源アイコン

現在の音源をアイコンで表示します。

🛂 : "iPod"

: "USB": : "SD"

TUNER" ؛ "[

: "AUDIO IN"

2 タイマーアイコン

動作中のタイマーをアイコンで表示します。

 $\mathbf{\hat{N}}$: スリープタイマー

●:デイリータイマー

3 サウンドモード

現在のサウンドモードを表示します。

BEAT: BEAT

POP : POP

CLR1 : CLEAR 1

CLR2: CLEAR 2

FLAT: FLAT(キャンセル)

4 音源

現在の音源を表示します。

5 再生モード

"iPod": [USB 1] (iPod/iPhone)端子に

iPodを接続中(**"USB1"**)

"MP3": MP3ファイルを選択中("USB1"、

"USB2"、"SD")

"WMA": WMAファイルを選択中 ("USB1"、"USB2"、"SD")

"ST.": ステレオ受信中("TUNER") "MONO": モノラル受信中("TUNER")

現在の再生モードを表示します。

: リピート/ランダムの範囲が現在のフォルダ内のときに表示されます。 ("iPod"、"USB1"、"USB2"、"SD")

1: 1曲リピート("iPod"、"USB1"、"USB2"、"SD")

: 全曲リピート("iPod"、"USB1"、 "USB2"、"SD")

X: ランダム("iPod"、"USB1"、"USB2"、 "SD")

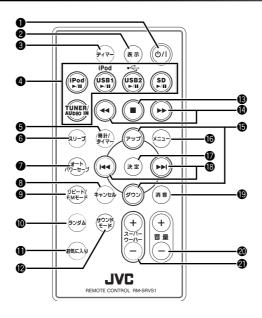
、 "USB2"、"SD")

6 テキスト表示

各音源の情報を表示します。

各部の名称(つづき)

リモコン



- ① [①/|](電源)電源を入/切します。(□>13ページ)
- **② [表示]**画面表示を切り換えます。(□○14ページ)
- ③ [ディマー] 表示の明るさを調節します。(□) 15 ページ)

IN"(⇒25ページ))

- ⑤ [時計/タイマー]時計/デイリータイマーを設定します。(◇13、28ページ)
- **⑥ [スリープ]** スリープタイマーを設定します。 (⇔28ページ)
- ③ [キャンセル]直前の操作を取り消します。お気に入りリストからファイル(トラック)を削除します。("USB1"、"USB2"、"SD"(⇒24ページ))

⑤ 「リピート/FMモード」

リピートモードを切り換えます。("iPod" (⇒18ページ)、"USB1"、"USB2"、"SD" (⇒22ページ)) 強制モノラル受信/オート受信を切り

強制モノラル受信/オート受信を切り換えます。("TUNER"(⇒26ページ))

⑩ [ランダム]

ランダム(シャッフル)の種類を切り換えます。("iPod"(⇒18ページ)、"USB1"、"USB2"、"SD"(⇒22ページ))

● [お気に入り]

現在のファイル(トラック)をお気に入りリストに追加します。("USB1"、"USB2"、"SD" (⇒23ページ))

№ [サウンドモード]

サウンドモードを切り換えます。 (⇒14ページ)

③ [■]

再生を停止します。("USB1"、"USB2"、"SD" (⇒21ページ)) 電源が切れているとき、時計を表示しま す。

② [**◄◄**]/[**▶▶**]

早戻し/早送りします("USB1"、"USB2"、 "SD"(⇔21ページ))

⑥ [アップ]/[ダウン]

時計調節、デイリータイマー設定で時刻 を調節します。

iPod/iPhoneのメニューで前後のアイテムを選択します。("iPod"(⇔19ページ))

前後のフォルダ(グループ)を選択します。("USB1"、"USB2"、"SD"(⇒22ページ))

ブラウザ表示時にフォルダ(グループ)、ファイル(トラック)を選択します。 ("USB1"、"USB2"、"SD")

前後のプリセット番号を選択します。 ("TUNER"(⇔27ページ))

⑥ [メニュー]

iPod/iPhoneのメニューを表示します。 ("iPod"(□19ページ)) ブラウザ表示に切り換えます。ブラウザ 表示時に上位のディレクトリに移動します。 (□22ページ) 長押しでファイルブラウザ/お気 に入りフォルダ選択画面を表示します。 ("USB1"、"USB2"、"SD")

(7) [決定]

選択したアイテムを決定します。(時計調節/デイリータイマー設定、"iPod," "USB1"、"USB2"、"SD") 音声入力レベルを調節します。 ("AUDIO IN"(⇔25ページ)) プリセットを行います。 ("TUNER")

前後のファイル(トラック)を選択します。長押しで早戻し/早送りします。 ("iPod"(⇒18ページ)、"USB1"、"USB2"、"SD"(⇒21ページ)) 周波数を調節します。自動受信を開始します(長押し)。("TUNER"(⇒26ページ))

(19) [消音]

一時的に消音します。(⇒14ページ)

❷ [音量]+/-

音量を調節します。 (⇨13ページ)

② [スーパーウーハー] +/-

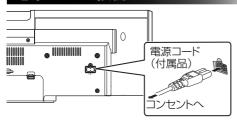
重低音の音量を調節します。 (⇒14ページ)

お知らせ

"iPod": iPod/iPhoneの種類により、動作が 異なることがあります。

接続

電源コードを接続する



ご注意

- ・火災や感電を防ぐために
 - 付属の電源コード以外は使用しないでく ださい。
 - 付属の電源コードを本機以外の製品には 使用しないでください。
- ・AC電源で使用するときは、必ず乾電池を取り出してください。
- ・出かけるときや長期間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

お知らせ

- ・乾電池から電源を供給することもできます。 (⇒5ページ)
- ・ 少/I STANDBY/ON (電源)ボタンを押して本機の電源を切った場合(スタンバイ状態)、STANDBY/TIMERインジケーターが赤く点灯します。
- 電源が切れているとき(スタンバイ状態)にも、少量の電力を消費します。

ヘッドホンを接続する

ヘッドホンをつける前や、ヘッドホンのプラグを抜き差しする前に、音量を最小にしておいてください。

お知らせ

ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。



基本操作

電源を入れる/切る

リモコン

太体





各音源ボタンを押して電源を入れることもできます。

電源を切っているときに時刻を表示する

リモコン



・ 時刻が数秒間表示されます。

時計を合わせる

1 時計設定表示にする

リモコン



Clock Setting 0:00

・すでに時計を設定している場合は、「時」 表示が点滅するまで[時計/タイマー]を くり返し押してください。

2 「時」を合わせる

リモコン



(くり返し押す)



3 手順2を繰り返して、「分」を合わせる

操作の途中で[キャンセル]を押すと前の手順に戻ります。

お知らせ

- 本機の時計は月に1、2分程度のズレが生じる場合があります。定期的に時計を合わせ 直すごとをおすすめします。
- AC電源、乾電池のどちらからも電源の供給 がないまま数時間が経過すると、時計はリ セットされます。

ふだんの使いかた

1 音源を選ぶ

リモコン







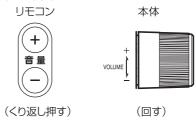


本体



(くり返し押す)

2 音量を調節する





調節範囲: Min、1 ~ 29、Max

基本操作(つづき)

一時的に消音する

リモコン

本体

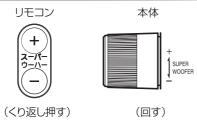
消音

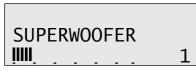
VOLUME

Min

もう1度押すか、[音量+]を押すと元の 音量に戻ります。

スーパーウーハーを調節する





調節節囲: 1~6

お知らせ

ヘッドホンからの音声には効果はありません。

サウンドモードを使う

曲の種類に合わせて、サウンドモードを選べ ます。

リモコン

本体



_

本体

BEAT

押すたびに設定が切り換わります。

BEAT"→"POP"→"CLEAR 1""FLAT"(キャンヤル) **← "CLEAR 2"**

お知らせ

サウンドモードは、ヘッドホンからの音声に も効果があります。

表示を変える

リモコン

押すたびに時計表示や情報に切り換わり ます。

- 音源によって、表示される情報は異なります。
- MP3/WMAファイルの再生中は、表示 部にタグ情報が表示されます。

表示例: 時計(USB機器再生時)

表示例: フォルダ名(USB機器再生時)

► ♪ 001 0:00:21 □ Root

表示例: USB機器停止時



表示の明るさを変える



Dimmer Off

押すたびに表示部の明るさが切り換わります。

AC電源使用時:

乾電池使用時:

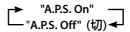
電源を切っても設定は消えません。

オートパワーセーブ(節電機能)を使う

リモコン 本体 (APS) —

A.P.S.Setting A.P.S. On

1度押すと、現在の設定を表示し、さらに押すと設定が切り換わります。



オートパワーセーブが**On**のとき、以下のような状態で約15分間何も操作が行われない場合、本機の電源が自動的に切れます。

- 音量が"Min"のとき、または消音している とき
- 音源が"iPod"、"USB1"、"USB2"または"SD" で、機器を接続していないとき
- 音源が"USB1"、"USB2"または"SD"で、停止 状態のとき
- 音源が"AUDIO IN"で、音声が入力されて いないとき
- 15分間のカウント中は、1分ごとに"A.P.S."と 表示します。
- ・本機の電源が切れる約30秒前に"**A.P.S.**"表示が点滅を始めます。
- ・途中で機器の着脱やボタン操作を行なった場合は、その時点から15分間カウントし直します。
- デイリータイマーやスリープタイマーの動作中もオートパワーセーブは働きます。
- ・お買い上げ時の設定は"A.P.S. On"です。

iPod/iPhone を聞く

再生できるiPod/iPhone

Made for (対応iPod/iPhone)	Video /Audio	*1	
*	,	101	
iPod nano (第7世代)	✓ * ³ * ⁴	1.0.1	
iPod nano (第6世代)	✓ * ²	1.2	
iPod nano (第5世代)	1	1.0.2	
iPod nano (第4世代)	1	1.0.4	
iPod nano (第3世代)	1	1.1.3	
iPod nano (第2世代)	✓ * ³	1.1.3	
iPod touch (第5世代)	✓ * ³ * ⁴	6.0.1	
iPod touch (第4世代)	1	6.0.1	
iPod touch (第3世代)	1	5.1.1	
iPod touch (第2世代)	1	4.2.1	
iPod touch	1	3.1.3	
iPod classic	1	2.0.4	
iPhone 5	✓ * ³ * ⁴	6.0.1	
iPhone 4S	1	6.0.1	
iPhone 4	1	6.0.1	
iPhone 3GS	1	6.0.1	
iPhone 3G	1	4.2.1	

- *1 動作確認時のソフトウェアのバージョン
- *2 Videoは静止画のみに対応。
- *³ Audioのみに対応。
- *⁴ [USB 1] (iPod/iPhone)端子のみに接続できます。
- iPod/iPhoneが正しく再生されないときは、 iPod/iPhoneをリセットしてみてください。(リセット方法は、アップル社のウェブサイトをご覧ください。)
- iPod/iPhoneについて詳しくは、アップル社の ウェブサイトをご覧ください。http://www.apple.com/jp/
- iPod/iPhoneの最新の対応状況については、 弊社ホームページをご覧ください。

iPod/iPhoneを接続する

iPod/iPhoneを本機に接続して、本機から操作できます。

- iPod/iPhoneを抜き差しするときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。
- iPod/iPhone用USBケーブル(iPod/iPhoneに付属または市販品)を使用して [USB 1] (iPod/iPhone)端子に接続することも できます。その場合は、[iPod ►/II]の代わり に[USB 1 ►/II]を押して"iPod"を選択します。

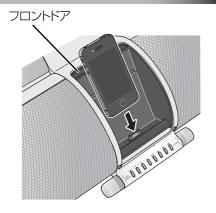
お知らせ

- iPod/iPhone用ドックに接続した場合、本機の電源が入っている間、iPod/iPhoneは充電されます。ただし、電池で使用している場合は、音源で"iPod"を選択中のみ充電されます。
- USBケーブルで [USB 1] (iPod/iPhone) 端子に接続した場合、音源で"USB1"、"SD"、"TUNER"または"AUDIO IN"を選択中のみ充電されます。
- iPod/iPhoneのイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。

ご注意

- 本機からiPod/iPhoneに録音することはできません。
- iPod/iPhoneを接続したまま本機を移動 させないでください。iPod/iPhoneが落下 して、破損するおそれがあります。

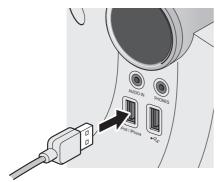
iPod/iPhone用ドックに接続する



ご注意

- iPod/iPhone用カバーやアクセサリーを装 着している場合は、はずしてから接続してくだ さい。
- iPod/iPhoneは、まっすぐ抜き差ししてください。
- iPod/iPhoneはしっかりと差し込んでください。
- 本機のコネクターの端子部分に直接さわったり、物を当てたりしないでください。破損の原因になります。

[USB 1] (iPod/iPhone)端子に接続する



iPod/iPhone用USBケーブル (iPod/iPhoneに付属または市販品)

再生する

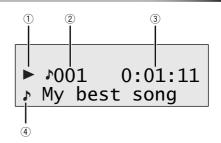
リモコン
(iPod) / (USB1)
ト/II)

本体 SOURCE

(iPod用ドックまたは (くり返し押して"iPod" [USB 1] (iPod/iPhone) または"USB1"を選ぶ)端子に接続したiPod/iPhone)

iPod/iPhoneの電源が入り、再生が始まります。

画面表示



- 再生アイコン 再生中に表示されます。
- ② ファイル(トラック)番号
- ③ 再生時間
- ④ テキスト情報アイコン

テキスト情報の種類を表します。[表示]を押すと種類を切り換えられます。

♪:タイトル名

●:アルバム名

1.アーティスト名

iPod を聞く(つづき)

一時停止する

リモコン



本体 ▶/III

(iPod/iPhone用ドックまたは [USB 1] (iPod/iPhone)端子に 接続したiPod/iPhone)

・もう1度押すと、一時停止を解除します。

曲を選ぶ

リモコン





早戻し/早送りする

再生中に

リモコン **(44) / ト>)**

(長押し)



シャッフル再生をする

リモコン

本体



押すたびにiPod/iPhoneのシャッフル再 生モードが切り換わります。

リピート再生をする

リモコン

本体



押すたびにiPod/iPhoneのリピート再生 モードが切り換わります。

iPod/iPhoneをスリープさせる

リモコン



本体

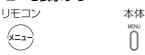
(長押し)

(長押し)

(iPod/iPhone用ドックまたは [USB 1] (iPod/iPhone)端子に 接続したiPod/iPhone)

iPod/iPhoneのメニューを操作する

1 メニューを表示する



2 項目を選ぶ



前のメニューに戻る [メニュー(MENU)]を押す

お知らせ

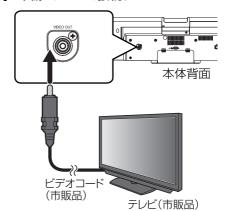
- iPod/iPhoneの種類により、動作が異なる ことがあります。
- iPod/iPhoneの種類により、シャッフル再生およびリピート再生のアイコンが正しく表示されない場合があります。
- 一部のiPod/iPhoneでは、メニュー画面の 操作を行うときは、iPodで操作してくださ い。
- iPhoneまたはiPod touchの接続中に次の操作を行うときは、iPhoneやiPod touchで操作します。
 - ホームボタンを押す
 - ホーム画面でアプリケーションアイコンを 選ぶ
 - スライダーをドラッグする
- iPod/iPhoneの操作については、iPod/ iPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- iPod/iPhoneのイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。

iPod/iPhoneの映像をテレビで見る

iPod/iPhone用ドックに接続したiPod/iPhoneの映像をテレビで見ることができます。

接続するときは、あらかじめ本機の電源を 切ってください。

1 本機とテレビを接続する



2 映像出力を設定する 本機の電源が切れているときに



Video Out On

1度長押しすると、現在の設定を表示し、さらに押しなおすと設定が切り換わります。

"Video Out On": 映像をテレビに出力します
"Video Out Off": 映像をiPod/iPhoneの
画面に出力します

3 本機とテレビの電源を入れ、iPod/iPhoneを再生する

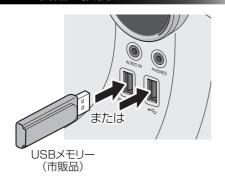
• テレビの入力を適宜切り換えてください。

お知らせ

iPod/iPhoneを[USB1](iPod/iPhone]端子に接続しているときは、映像出力しません。

USB 機器 /SD カードを聞く

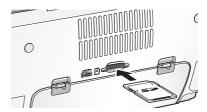
USB機器を接続する



ご注意

- ・USB機器は、停止状態で取りはずしてください。再生中に取りはずすと、ファイルや USB機器のファイルシステムが破損する恐れがあります。
- ・USB機器の容量は32GB以下を推奨します。
- 収録されているファイルが多いほど、本機の 読み込み時間が長くかかります。
- ・ソニー製ウォークマンなど、独自のソフトウェアで音楽ファイルを管理しているオーディオプレーヤーは、本機の[AUDIOIN]端子に接続して再生してください。(⇒25ページ)
- ・USB機器のセキュリティ機能は、接続する 前に解除してください。
- USBハブは使用しないでください。
- ・USB機器が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。
- ・本機の電源が入っているときは、USB機器 に電源供給および充電されます。
- すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。
- 本機からUSB機器へ録音することはできません。
- USB機器の取扱説明書もご覧ください。

SDカードを入れる



取り出すときは、いったんカードを押し込んでから手前に引き出します。

ご注意

- SDカードスロットにSDカード以外のものを 挿入しないでください。
- ひびが入ったり変形しているSDカードは使用しないでください。
- ・SDカードを本機から取り出すときは、必ず 再生を停止してください。データの損傷の 原因となることがあります。
- ・SDカードを挿入するときは、SDカードの向きをご確認ください。SDカードの向きが正しくないと、本機からの取り出しができないことがあります。
- miniSD™/microSD™ カードを本機に挿入するときは、必ずSDアダプターをお使いください。
- ・SDカードは32GBまで対応しています。
- SD-Audio、Wireless LAN SD、SDXCに は対応していません。
- 本機からSDカードへ録音することはできません。

再生する

リモコン

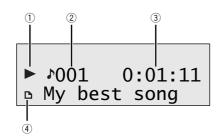
本体



SOURCE

(くり返し押して "USB1"、"USB2" または"SD"を選ぶ)

画面表示



- 再生アイコン 再生中に表示されます。
- ② ファイル(トラック)番号
- ③ 再生時間
- ④ テキスト情報アイコン

テキスト情報の種類を表します。[表示]を 押すと種類を切り換えられます。

▶:ファイル名

凸:フォルダ名

♪:タイトル名(タグ情報)

●:アルバム名(タグ情報)

■:アーティスト名(タグ情報)

お知らせ

タグ情報がない場合は、"Unknown"(不明) が表示されます。

停止する

リモコン

本体



・MP3/WMAファイルの停止後、再度再生すると、再生していた曲の先頭から再開します(リジューム機能)。停止中にもう1度[■]を押すと、リジューム機能は解除されます。

一時停止する

リモコン

USB1 / USB2 / SD |-/II / SD

・もう1度押すと、一時停止を解除します。

曲を選ぶ

リモコン

(くり返し押す)

* () () ()

本体▶/Ⅲ

(くり返し押す)

早戻し/早送りする

再生中に

(長押し)

本体 (長押し)

または再生中に

リモコン

本体



_

押すたびに早戻し/早送りの速度が次のように変わります。

×5 → ×20 → ×1 (通常再生)

通常再生に戻すには、[USB 1 ▶/II]、[USB 2 ▶/II]または[SD ▶/II]を押します。

USB 機器 /SD カードを聞く(つづき)

グループを選ぶ

リモコン 本体 (てり返し押す) (くり返し押す)

ランダム再生をする

リモコン 本体 **ラ**ンダ**ム** —

- ・通常再生に戻すには、もう一度押します。
- ランダム再生中に[I◄◄]を押しても、前の曲に戻ることはできません。
- ・以下の場合、ランダム再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - 音源を変える
 - USB機器またはSDカードを取りはずす

リピート再生をする

リモコン本体

押すたびに以下のように切り換わります。
"Repeat 1": 現在の曲をくり返します
"Repeat All": すべての曲をくり返します
"Repeat Group": 現在のグループの曲をくり
返します

"Repeat Off": リピート再生を解除します
・以下の場合、リピート再生は解除されま

- ・以下の場合、リピート再生は解除されま す。
- 電源を切る
- 音源を変える
- USB機器またはSDカードを取りはずす

NOTE

お気に入りフォルダー再生中に"Repeat All" を選択すると、お気に入りフォルダ内の曲を くり返します。

ファイルブラウザを使う

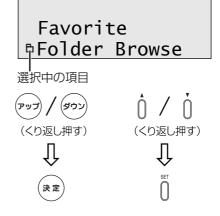
フォルダ名やファイル名を確認しながら曲を 選択できます。

1 ブラウザ表示に切り換える

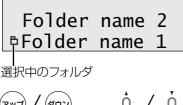


- ブラウザ表示に切り換えると、再生が停止します。
- [メニュー(MENU)]を押すと、フォルダ選択 画面(手順3の画面)が表示されます。
- ・約20秒間操作しないと、通常表示に戻ります。

2 "Folder Browse"を選ぶ



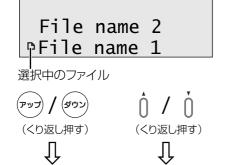
3 フォルダを選ぶ





目的のフォルダが選択できるまでこの手順を繰り返します。

4 ファイルを選んで再生する



ひとつ上の階層に戻るには、[メニュー (MENU)]を押します。 操作の途中で通常表示に戻るには、[決定 (SET)]を長押しします。

決定

ブラウザ表示中は、■♪ (ブラウズアイコン) が表示されます。

お気に入りフォルダを使う

お気に入りフォルダには、お好みの曲を30曲まで登録できます。

お気に入りに曲を登録する

登録したい曲の再生中に

リモコン 本体

- 登録が完了すると、"Favorite Set"が表示されます。
- 30曲を超えて登録しようとすると、"Favorite Full" が表示されます。
- 登録済みの曲の登録はできません。同じ曲を登録しようとすると、"Favorite Already" が表示されます。

お気に入りフォルダを表示する



"Favorite"を選ぶ

Favorite BFolder Browse



Folder Browse *Favorite

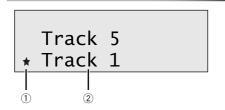


USB 機器 /SD カードを聞く(つづき)

- 23ページの手順4と同様の操作を行うと、選択した曲を再生できます。
- 登録されている曲がないと、"Favorite No File"が表示されます。

お気に入り/フォルダ選択画面に戻るには、 [メニュー(MENU)]を押します。 通常表示に戻るには、[メニュー(MENU)]を 長押しします。

画面表示



- ① 選択項目の種類
 - ★: お気に入り
- ② ファイル名

お気に入りから曲を削除する

お気に入りフォルダ表示中に

削除する曲を選ぶ



すべての曲を削除するには、[**キャンセル**]を 長押しします。

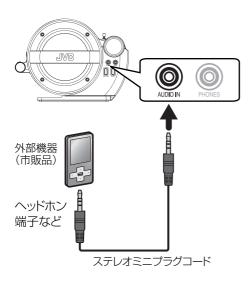
お知らせ

- ・以下の場合、お気に入りフォルダの登録は 消去されます(曲は消えません)。
 - 電源を切る
 - 音源を変える
 - USB機器またはSDカードを取りはずす
- お気に入りフォルダ表示中は、★(お気に入り アイコン)が表示されます。

外部機器を聞く

外部機器を接続する

- お使いの外部機器の取扱説明書もご覧ください。
- 1 本機の音量を最小にする
- 2 [AUDIO IN]端子に外部機器を接続する



再生する

1 "AUDIO IN"を選ぶ

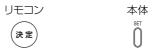


AUDIO IN

- 2 外部機器の再生を始める
- 3 外部機器と本機の音量を調節する

音声入力レベルを調節する

[AUDIO IN]端子に接続した外部機器の音量が、他の音源に比べて小さすぎるときは、 入力レベルを調節してください。



Input Level Level 1

押すたびに設定が切り換わります。
"Level 1": 通常の音声入力レベル
"Level 2": LEVEL 1よりも高いレベル
"Level 3": LEVEL 2よりも高いレベル

FM ラジオを聞く

本機はAM放送には対応していません。

放送局を受信する

1 "TUNER"を選ぶ



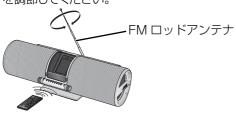
TUNER

2 放送局を選ぶ



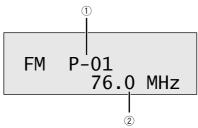
アンテナを調節する

最もよく受信できるように、FMロッドアンテナまたはワイヤーアンテナの角度および方向を調節してください。





画面表示



- ① プリセット番号(27ページ)
- ② テキスト情報 [表示]を押すと種類を切り換えられます。



受信状態の良い局を探す



放送を受信すると自動的に停止します。

選局を途中で停止したいときは、もう1 度押します。

FMモードを切り換える

FMステレオ放送が聞きにくいときは、モノラル受信にすると聞きやすくなります。



押すたびに設定が切り換わります。

"AUTO": 自動受信 "MONO": モノラル受信

お知らせ

・モノラル受信では、受信状態は改善されますがステレオ効果は失われます。

放送局を記憶させる(プリセット)

FM放送局を、最大30局まで記憶させることができます。

- 1 記憶させたい放送局を受信する
- 2 プリセット設定表示にする





- ・表示が点滅している間に、以下の手順を行なってください。
- 3 記憶させたいプリセット番号を選ぶ



4 記憶させる



・プリセットを中止するには、[キャンセル]を 押します。

記憶した放送局を呼び出す



タイマーを使う

スリープタイマーを設定する

リモコン

本体



(くり返し押す)

Sleep 10min.

押すたびに電源が切れるまでの時間(単 位:分)が次のように切り換わります。

- "Sleep 10min." → "Sleep 20min." →
- "Sleep 30min." → "Sleep 60min." →
- "Sleep 90min." → "Sleep 120min." →
- "Sleep Off" → (最初に戻る)

設定した時間が経過すると、本機の電源が自 動的に切れます。

スリープタイマー動作中は、表示の明る さが自動的に"Dimmer 2"になります。

スリープタイマーを解除するときは、"Sleep Off"を選んでください。

残り時間を確認するには、「スリープ」を1回押 してください。

デイリータイマーを設定する

デイリータイマーを使うと、お好みの音楽で 目覚めることができます。

- あらかじめUSB機器/iPod/iPhoneを接続 し、動作することを確かめてください。
- あらかじめFM放送局をプリセットしてくだ さい。

1 "Play Timer"を選ぶ

リモコン 勝計/

本体



(くり返し押す)

On Time Off Time 0:00-0:00

2 タイマーの内容を設定する



以下の各項目を設定してください。

- タイマーの開始時刻("On Time")の「時」、 「分Ⅰ
- タイマーの終了時刻("Off Time")の「時」、 「分Ⅰ
- 再牛する音源
 - "USB 1"、"USB 2" または"SD"のときは曲 番号(IUSB1)(iPod/iPhone)端子にiPod/ iPhoneを接続しているときは曲番号は 無視されます。iPod/iPhoneで選択され ている曲より再生が始まります。)
 - 「TUNER」のときはプリセット番号
- 音量

音量まで設定が終わると、"Play Timer Set"と表示されたあと、設定内容が順番に 表示されます。

3 電源を切る

リモコン



本体

STANDB TIMER O U/

STANDBY/TIMERインジケーターが橙色に 点灯します。

- デイリータイマー動作中は、タイマーアイコン(②)が点滅します。
- デイリータイマーは、1度設定すれば毎日同じ内容で作動します。

お知らせ

・操作の途中で[キャンセル]を押すと前の手順に戻ります。

ご注意

- デイリータイマーは、本機の電源が切れているときのみ作動します。
- デイリータイマーの動作中もオートパワーセーブ(⇒15ページ)は有効です。

デイリータイマーを入/切する

リモコン



(くり返し押す)

Play Timer SET or CANCEL





1度解除したデイリータイマーを、同じ内容で 再設定するには、[決定]を押します。"Timer On"と設定内容が表示されます。 デイリータイマーを解除するには、[キャンセ ル]を押します。"Timer Off"が表示されます。

その他

再生できるファイル

- 再生できるMP3/WMAファイルは「.mp3」 または「.wma」の拡張子がついているファ イルです。
- ・本機では、以下のような転送レートとサンプリング周波数で作成されたMP3/WMAファイルを再生できます。

転送レート: MP3: 32 kbps \sim 320 kbps WMA: 32 kbps \sim 320 kbps

サンプリング周波数: 32/44.1/48 kHz

- 本機はUSB機器1台あたり最大300のグループおよび3,000の曲を認識します。
- DRMファイルは再生できません。
- 1曲が2GB以上のファイルは再生できません。
- 録音状態や記録方法によっては再生できないMP3/WMAファイルもあります。その場合、再生できないファイルはスキップされます。
- MP3/WMAファイルの再生順について (MP3/WMAファイルを含まないフォル ダは無視されます。) 先に作成したフォルダーから順に再生しま す。フォルダー内では先に記録した曲から順 に再生します。
 - 記録のしかたによっては、順番が異なることがあります。
 - フォルダー名やファイル名を変えると、順番が変わることがあります。
- 本機はタグ情報(version 1、2)を表示できます。

本体の掃除

- パネルの操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布につけてふき、あとからからぶきをしてください。
- ・キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、シンナーやベンジンなどの溶剤は使わないでください。また、殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

商標

- "Made for iPod"、"Made for iPhone"とは、それぞれiPod、iPhone専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリーをiPod、iPhoneで使用すると、無線性能に影響することがありますので、ご注意ください。
- iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touchは米国および他の国々 で登録されたApple Inc.の商標です。
- "Made for iPod" and "Made for iPhone" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.
- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- Microsoft、Windows Mediaは、 Microsoft Corporationの米国およびその 他の国における登録商標または商標です。
- SDHCロゴは商標です。

困ったときは

当社ホームページ<http://www3.jvckenwood.com/>から最新の製品Q&A情報をご覧いただけます。サービス窓口にご相談になる前に下記の項目をチェックしてください。

共诵

電源が入らない。

➡電源コードを正しく接続してください。

突然電源が切れてしまう。

→オートパワーセーブ(節電機能)が働いて います。

設定の途中で操作が取り消されてしまう。

→操作には時間制限があるものがあります。 もう1度操作し直してください。

電池で使用中、音がひずむまたは小さい

→電池が消耗していませんか。新しい電池と 交換してください。

リモコンで操作できない。

- →リモコンと本体のリモコン受光部との間が 遮られていませんか。
- →リモコンの電池が消耗していませんか。新 しい電池と交換してください。

音声が聞こえない。

- ➡音量が最小になっていませんか。
- →ヘッドホンをはずしてください。

iPod/iPhone

iPod/iPhoneを再生できない/認識できない。

- →お使いのiPod/iPhoneが本機で再生できるか確認してください。(⇒16ページ)
- ➡iPod/iPhoneをはずした状態で、iPod/iPhoneをリセットし、本機の電源コードを抜き差ししてください。(iPod/iPhoneのリセット方法については、アップル社のウェブサイトをご覧ください。)

USB機器/SDカード

再生できない。

→USB機器/SDカードを正しく接続してくだ さい。

MP3/WMAのグループやトラックが意図したように再生できない。

→再生順は、グループやトラックを録音した書き込みソフトによります。

FMラジオ

放送が聞こえない。

→アンテナを調節してください。ロッドアンテナで聞こえない場合は、電池ボックス内にあるワイヤーアンテナを伸ばしてお使いください。(⇒26ページ)

タイマー

デイリータイマーが作動しない。

→電源が入っていませんか。デイリータイマーを作動させるには、電源を切ってください。

上記の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの働きで、多くの動作を行なっています。万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、1 度電源コードをはずし、しばらく待ってから接続し直してください。

その他 (つづき)

主な仕様

スピーカー部 フルレンジ: サブウーハー: 実用最大出力:	8 cm(コーンスピーカー × 2)、16 Ω 13 cm(コーンスピーカー × 2)、8 Ω 40 W (5W x 2 + 15 W x 2) (JEITA*)
チューナー部 受信周波数: アンテナ:	FM: 76.0 MHz - 90.0 MHz ロッドアンテナ ワイヤーアンテナ
入出力端子 iPod 出力: USB	DC 5 V == 1 A
出力 USB 1 (iPod/iF USB 2: 仕様: 対応機器: ファイルシステム: 対応ファイル形式: SDカード	Phone): DC 5 V == 1 A DC 5 V == 500 mA USB2.0フルスピード規格対応 USBマスストレージクラス機器 FAT16、FAT32 MP3、WMA
対応機器: ファイルシステム: 対応ファイル形式: AUDIO IN:	SD/SDHC FAT16、FAT32 MP3、WMA ステレオミニ(ø 3.5 mm) x 1 LEVEL 1: 500 mV/47 kΩ LEVEL 2: 250 mV/47 kΩ LEVEL 3: 125 mV/47 kΩ
PHONES: VIDEO OUT(iPod): 共通部	ステレオミニ(ø 3.5 mm) x 1,20 mW/Ch output into 32 Ω コンポジット
電源 AC: DC: 消費電力	AC 100 V〜/50/60 Hz DC 15 V(単2形アルカリ乾電池 x 10)
AC使用時: 最大外形寸法: 質量:	35 W(動作時) 0.50 W 以下(スタンバイ状態) 幅 615 mm×高さ 196 mm×奥行き 267 mm 6.3 kg(乾電池含まず)

^{*}はJEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

電池持続時間

使用電池	SDカード再生時
単2形アルカリ乾電池	約9時間(JEITA*)

- 周囲の温度や使用状況、電池のメーカーや種類により、上記の電池持続時間と異なることがあります。
- ・本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- ・*はJEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。

MEMO

保証とアフターサービス―必ずお読みください―

保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

- 1. 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にご相談ください。
- 3. 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
 - (3) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、 指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
 - (6) 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - (7) 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (8) 消耗品(電池など)の消耗。
 - (9) (持込修理対象商品の場合) 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
 - (10) (出張修理対象商品の場合) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - (11) 不注意、許可なしに行なった修正/改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウエア、ファームウエアが原因となって損傷が発生した場合。
- 4. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。
- 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

品名	3 才-	ーディオ商品		製	造番号	
型名	3 RV	'-S1-S				
		ふりがな				
お	お名前					様
客様			電影	§ () -	
様 	ご住所					
お買い上げ年月日 保 お買い上げ日から						
	年	月 日	3	証期間	本体 1年間	
お買	買い上げ	吉	住所·店	名·電	話	

お客様へのお願い

- 1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類(シールやレシートなど)の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- 2. 製造番号の記載がない場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製品番号をお確かめのうえ、記入をお願い致します。
- 3. ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、最寄りのサービス窓口にご相談ください。
- 4. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 5. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ホームページ http://www3.jvckenwood.com/

株式会社 JVC ケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12